自己紹介

ナオミ *Naomi*

花と音楽と言葉で、
日本とドイツをつなぎます。

- ドイツ在住30年以上
- 小原流いけばな 四級家元教授。今も師匠のもとで稽古を続けています
- 2012年から合唱団で教会音楽を歌っています
- 日本語（母語）・ドイツ語・英語・スペイン語
- 長年の経理の仕事で、細かく確かめる丁寧さが身につきました

お手伝いできること

1 いけばなのお稽古

おうちの近くの花で、画面越しに1対1で、小原流の基本の形をいっしょにいけます。

日本語でもドイツ語でも。教会のミサの花当番も続けています。

2 音楽レッスンの通訳

先生の言葉を、足さず、引かず、そのまま学生さんに届けます（日本語・ドイツ語）。

合唱で教会音楽を歌い、大学で音楽学を学びました。声楽レッスンの通訳をお引き受け中。

3 日独の案内づくり

教室や催しの案内・プロフィールを、日本語とドイツ語で、受け取る人に伝わる形に仕上げます。

短い翻訳や文章のチェックもお引き受けします。

4 noteで伝える

音楽・いけばな・ドイツの暮らしのことを、「北緯48度」の名前でnoteに書いています。

AIを道具に、図や資料づくりも学んでいます。

大切にしていること　正確に ✦ 温かく ✦ 人と人のあいだをつなぐ

背景：ポール・ゴーギャン《楽譜の上の牡丹の花束》1876年